

予選リーグ組み合わせ抽選の方針と方法

【方針】

- (1) 予選グループは、A (6 チーム)、B (6 チーム)、C (6 チーム)、D (5 チーム) の4グループとする。
- (2) できるだけ大学と高専のバランスを考慮して指定枠を設ける。
- (3) できるだけ同じ学校（阿南高専、高松高専、徳島大学、徳島文理大学）のチームが同じグループに属さないように指定枠を設ける。
- (4) 所属先ごとの指定枠へのチームの割り当ては、前回大会（SMART2008）の成績を考慮して、
 - ① 学部等（大学院，学部，専攻科，その他）
 - ② 指導教員の順にできるだけ同じ所属先のチームが同じグループに属さないように抽選により決定する。

【方法】

上記の方針に基づいて以下の手順で組み合わせ抽選を行う。

- (1) 抽選順位 1 位：徳島文理大学
 - ① 河田先生が指導されている 3 チームを抽選により 3 つのグループに割り当てる。
 - ② 加治先生が指導されている 2 チームを抽選により 2 つのグループに割り当てる。
 - ③ 森本先生が指導されている 2 チームを抽選により指定枠の残りのグループに割り当てる。
 - ④ 福光先生が指導されている 2 チームを指定枠（ア）、（イ）のうちいずれかと残りの指定枠に割り当てる。
- (2) 抽選順位 2 位：徳島大学
 - ① 安野（卓）先生が指導されている 4 チームを抽選により 4 つのグループに割り当てる。
 - ② 日下先生が指導されている 1 チームを残りの指定枠に割り当てる。
- (3) 抽選順位 3 位：阿南高専
 - ① 上原先生が指導されている 2 チームを抽選により 2 つのグループに割り当てる。
 - ② 安野（恵）先生が指導されている 3 チーム（Lego 同好会）を抽選により 3 つのグループに割り当てる。
 - ③ 安野（恵）先生が指導されている残りの 1 チームを(3)②で割り当てなかったグループに割り当てる。
 - ④ 福見先生が指導されている 1 チームを残りの指定枠に割り当てる。
- (4) 抽選順位 4 位：香川高専
 - ① 太良尾先生が指導されている 2 チームを抽選により残りの 2 つのグループに割り当てる。

【指定枠】

以下は、現時点で確定している所属先ごとの指定枠を示しています。

	1	2	3	4	5	6
グループ A	文理大	文理大	(ア)	徳島大	阿南高専	阿南高専
グループ B	文理大	文理大	(イ)	徳島大	阿南高専	阿南高専
グループ C	文理大	文理大	徳島大	阿南高専	阿南高専	香川高専
グループ D	文理大	文理大	徳島大	阿南高専	香川高専	

※ (ア) と (イ) には文理大の抽選により、徳島大または文理大が入ります。